

うきは市浮羽町域学校再編 基本構想(案)について



うきは市教育委員会

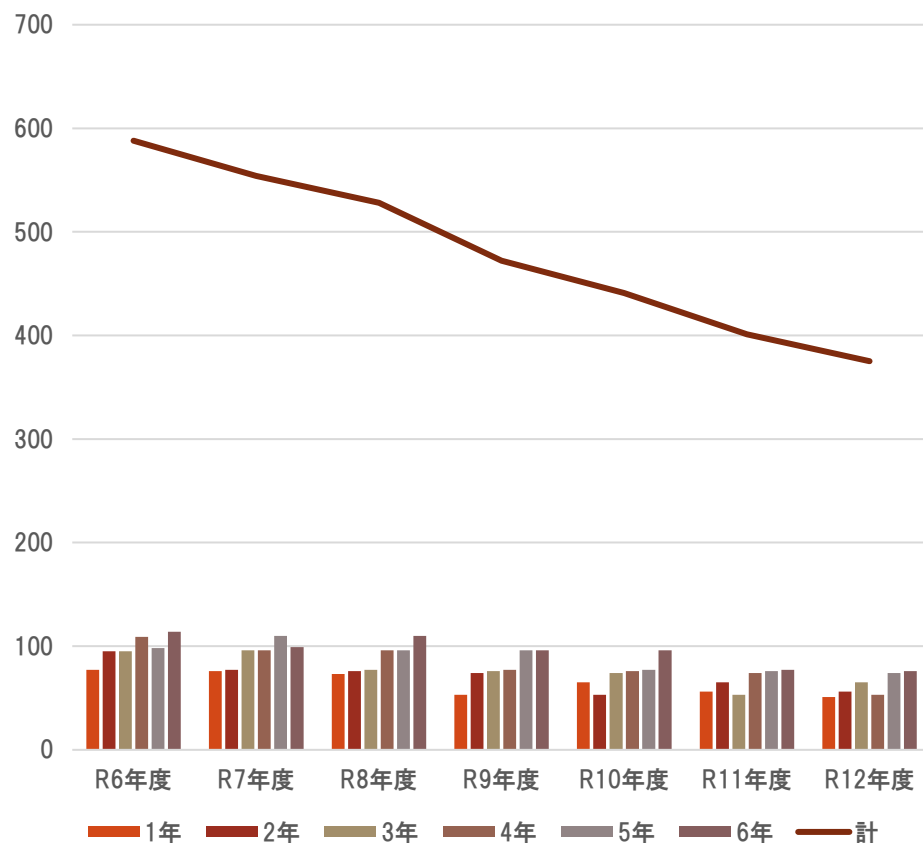
1 浮羽町域小・中学校の現状について



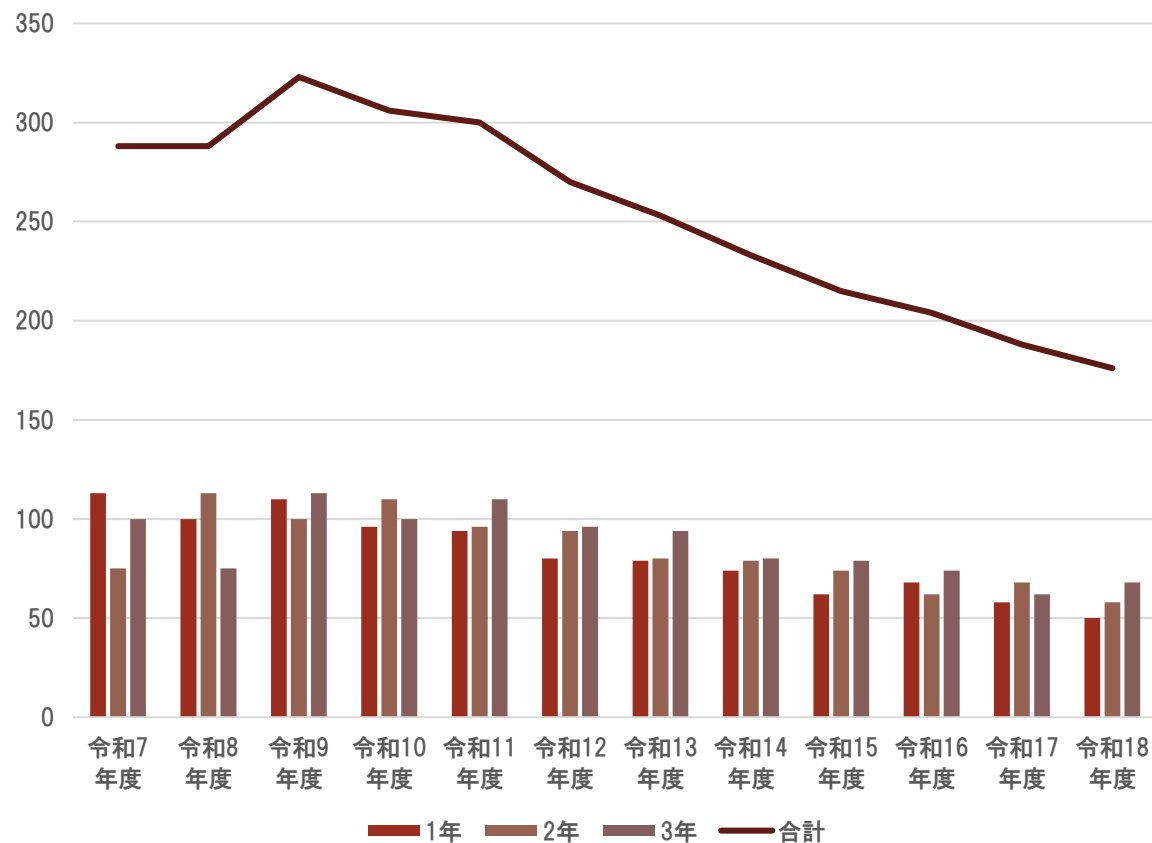
浮羽町域小中学校 児童生徒数推移

R7.5.1 現在

浮羽町域小学校(令和6年度～令和12年度)



浮羽中学校(令和6年度～令和18年度)



学校施設の現況

浮羽中学校

南校舎



山春小学校

管理教室棟



大石小学校

管理棟



御幸小学校

南校舎棟



2 検討委員会等の開催



うきは市立小・中学校のあり方検討委員会

- 令和6年12月 うきは市立小・中学校のあり方検討委員会設置
- 令和7年1月～10月

うきは市立小・中学校(浮羽町域)のあり方検討委員会(計7回)

専門部会 (3部会:保護者部会、地域部会、教育部会)

- 8月～10月 教職員・保護者・地域住民説明会開催
- 9月 アンケート実施 保護者・児童生徒
- 10月 市民ワークショップ 市内18歳以上の市内在住者

3 検討委員会からの意見書



検討委員会の意見まとめ

- (1) より良い教育環境づくりの実現について
浮羽中学校敷地内に小学校 3 校(山春小学校・大石小学校・御幸小学校) と浮羽中学校をまとめた施設一体型の学校とする。
- (2) 魅力ある学校づくりの実現について
運営については、義務教育学校とする。

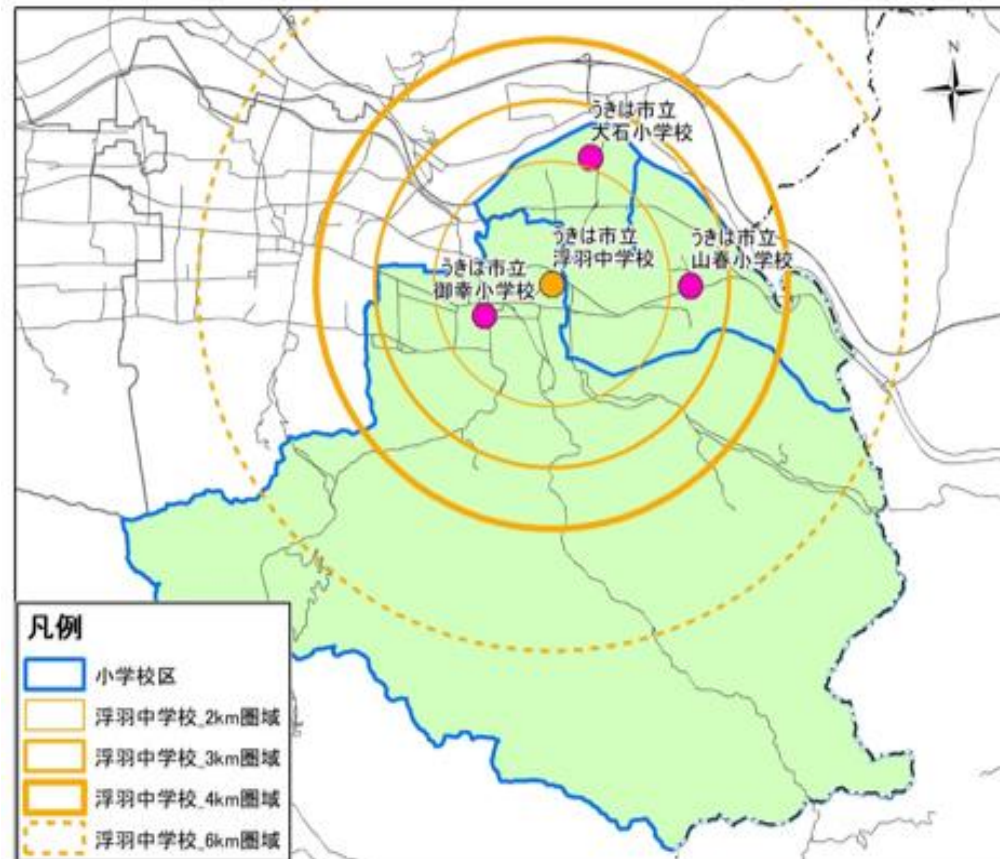
4 うきは市教育委員会として



学校施設の検討

1. 通学距離 (国の基準) 小学校 4 km以内、中学校 6 km以内が目安

通学圏域の
カバー圏域図



学校施設の検討

2. 敷地面積 浮羽中学校 43,277m² 令和12年度児童生徒数 644人



◎香春町立香春思永館（4小2中）

・敷地面積 37,765m²

・児童生徒数 738人（開校時）

◎嘉麻市立稲築東義務教育学校（1小1中）

・敷地面積 30,785 m²

・児童生徒数 470人（開校時）

◎飯塚市立小中一貫校 飯塚鎮西校（2小1中）

・敷地面積 39,032 m²

・児童生徒数 884人（開校時）

学校施設の検討

3. 施設コスト

	浮羽中学校に新築 (施設一体型)	現行どおり (浮羽中学校のみ建替)
初期コスト	1 0 0 %	7 7 %
維持管理、 運営コスト (40年)	1 0 0 %	2 2 8 %
国の補助金	有り (1 / 2)	無し (0)

学校運営の検討

義務教育学校

① 2016年（平成28年）に制度化された新しい学校制度。

9年間の義務教育を1つの学校組織として一貫的に実施する学校。

② 校長先生は1名、教職員は1～9年生までの学習を指導する。

小学校相当(1～6年)を「前期6年」、中学校相当(1～3年)を「後期3年」に区分。

9年間の教育課程において「5－4」や「4－3－2」などの柔軟な学年の区切りを設定することが容易になる。

③ 教職員の組織は、小・中の区別がなく1つの教職員集団とする。

子ども達の情報共有し、系統的・連続的に指導することができる。

④ 一貫教育の軸となる新教科等の創設、学校段階の指導内容の入替え等、教育課程上の特例を設置者の判断で実施することが認められる。

5 うきは市の学校再編基本構想(案)

浮羽町域の教育整備方針



① 教育施設の環境

1. 場 所 通学距離から、浮羽中学校敷地
2. 面 積 敷地面積から、浮羽中学校敷地
3. コスト面 小中一体となる施設一体型
4. 財 政 面 国の補助が活用できる施設一体型の義務教育学校

② 学校運営

- ア 教育課程編成の自由度が高い義務教育学校
- イ 小中学校が一体化した教職員組織である義務教育学校
- ウ 児童生徒が1つの学校で一緒に教育を受ける義務教育学校

③ 施設一体型義務教育学校の設置

浮羽町域の3小学校（山春小学校、大石小学校、御幸小学校）と浮羽中学校を一体化し、浮羽中学校の敷地内に『義務教育学校』としての新校舎を設置

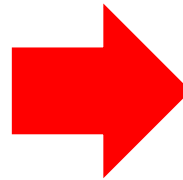
- ・ 開 校 令和13年（2031年）の開校を目指す
- ・ 学校規模 1学年 2～3学級
9学年×2～3学級の通常学級と、特別支援学級の設置

新しい学校のイメージ図

郷土を愛し、夢や志を持ち、グローバル社会を豊かに生き抜く児童・生徒の育成

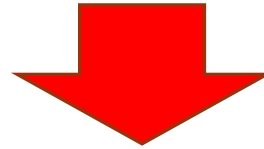
【課題】

- 小中学校の児童生徒数の減少と多様な実態への対応
- 小中学校施設・設備の老朽化の改善と維持管理
- 児童生徒が安全・安心に学ぶことができる教育環境とICT等の教育設備の充実

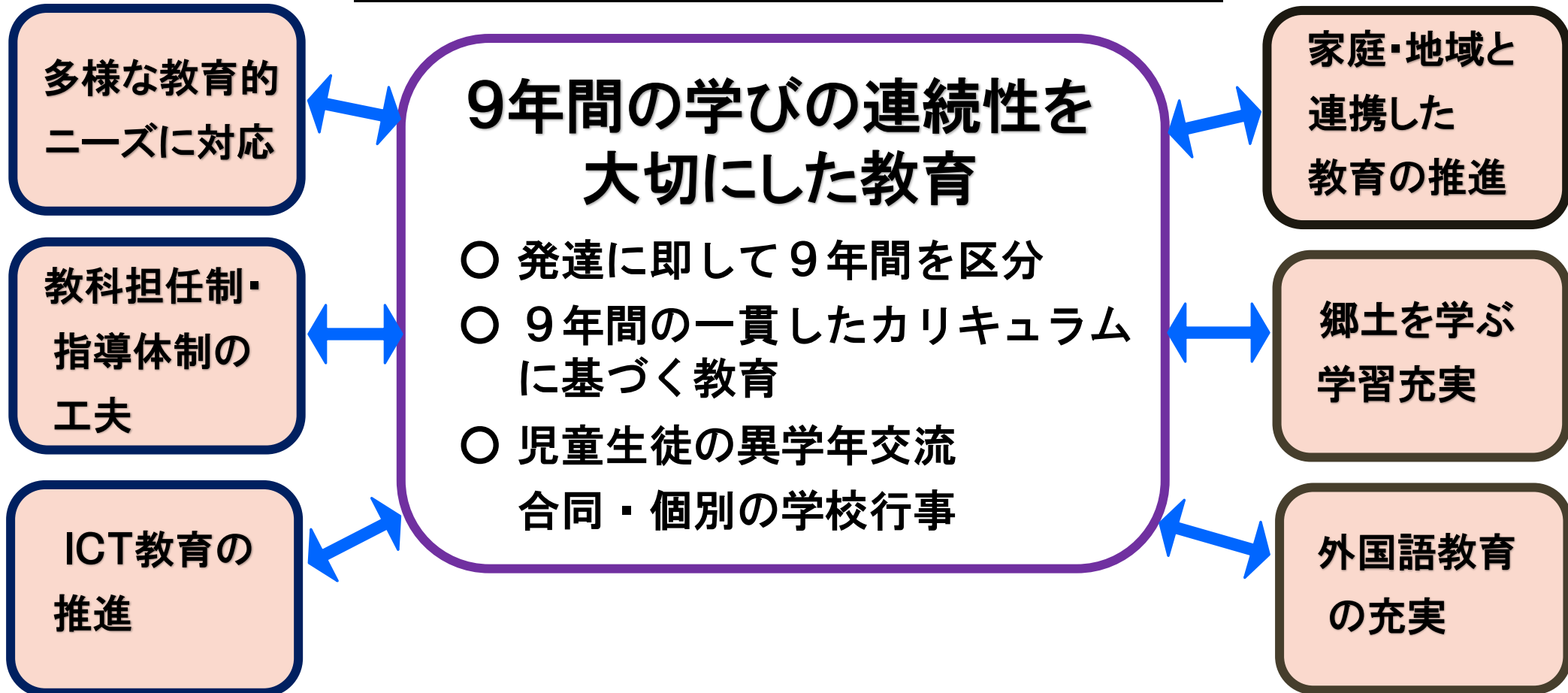


【基本的な考え方】

- 児童生徒が、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い切磋琢磨することで資質・能力を伸ばす集団の確保
- 中一ギャップ解消のための小学校教育と中学校教育の共有と円滑な接続
- 新しい学校独自の特色ある教育の推進



新しい学校の魅力ある教育



整備方針

1. 安心・安全・快適な学習環境
2. 地域とともにある学校づくり
3. 地域資源と風土を活かす施設デザイン
4. 持続可能な維持管理と運営モデル

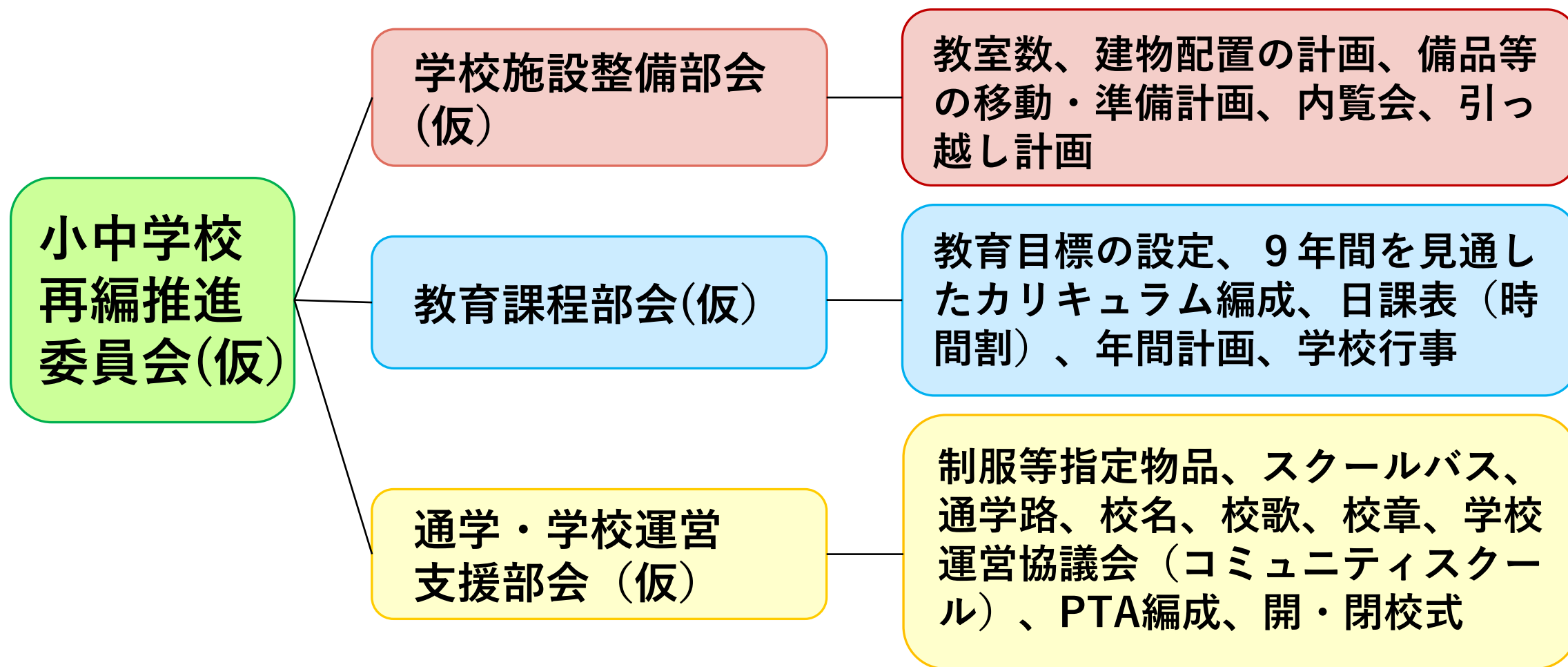
6 今後のスケジュール



今後のスケジュール

- ・ 令和 7 年12月～令和 8 年 1 月
浮羽町域学校再編基本構想（案） についてのパブリックコメント実施
- ・ 令和 8 年 3 月
うきは市浮羽町域学校再編基本構想・基本計画策定
- ・ 令和 8 年 4 月以降
小中学校再編推進委員会(仮)等の設置
- ・ 令和 8 年度～令和 1 2 年度
基本設計、実施設計、新校舎の建設
- ・ 令和 1 3 年（目標）
義務教育学校(浮羽町域) 開校

開校に向けた委員会等の設置(案)



パブリックコメントの実施について

1. 実施事業 うきは市浮羽町域学校再編基本構想（案）
2. 実施期間 令和7年12月10日（水）～令和8年1月9日（金）
3. 閲覧方法 ①うきは市ホームページ
 ②吉井庁舎（学校教育課）窓口、浮羽庁舎（市民生活課）窓口
 上記②の時間：実施期間の平日 8：30～17：15
4. 提出方法 メール、FAX、その他

※詳しくはホームページ又は学校教育課にお尋ねください。

ご清聴ありがとうございました

